



こんにちは♪

民主苦小牧号外

2025年

12.14

No.1121

日本共産党市議会議員



小野寺ゆきえです！

ファイターズ2軍誘致

早いもので、もう12月ですね。4月からリコーダー（笛）同好会に加えていただいた私は、高齢者施設でのクリスマス発表会のためにクリスマスソングを練習中です。議会の準備や党務などに追われる日々ですが、リコーダーの練習は、リラックスできる大事な時間です。同好会のみなさんの迷惑にならないように、頑張ります。

さて、12月議会はプロ野球チーム『日本ハムファイターズ』の2軍本拠地誘致の機運を高めようと、ファイターズのユニフォームを着用することにしました。すると、市長をはじめとする理事者側も「ユニフォームで統一しよう」となり、議場内は異様な雰囲気になりました。

議会規則には「議員は議会の品位を重んじなければならない」とあり、スーツを着るのが当たり前だったので、まさかユニフォームを着る日が来るとは思いませんでした。しかも、質問の登壇もユニフォーム姿です。

ユニフォームは9900円もしました。議員も理事者も全員自己負担です。「12月議会だけではもったいないから、誘致が決まるまで毎議会で着よう」という声も出ており、今後協議をしていくことになります。

ところで、みなさんはファイターズ2軍本拠地の誘致をどう思いますか？ 私は、苦小牧の賑わい創出につながれば良いと思います。苦小牧駅前の再開発と連動できれば最高です。市長が進めるカジノを含むIR誘致と比べると、夢を描けるとても明るい話題です。

でも、誘致する場所が問題です。最低でも球場が2つと屋内練習場、選手の宿泊施設が必要だといえます。そんな広い土地といえば苦東を思い描きますが、「工業用地」なので球場は無理です。苦小牧駅周辺という意見もありますが民有地が多く、簡単ではありません。

もう1つ心配されるのは、お金の問題です。北広島市のファイターズの球場『エスコンフィールド北海道』の建設では、道路や上下水道などのインフラ整備や、新駅建設で北広島市は大きな財政負担をしたようです。

苦小牧市が一定の財政負担をしても、地域経済が潤うことが大切です。「市や地域が潤う仕掛けになることを条件に、誘致に取り組みしましょう」と市長と話しています。財政負担の規模がわからず、大手を振って喜ぶことはできませんが、明るい話題に期待をしています。